

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまはつと

6月号

令和4年6月1日

発行 NO.181

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



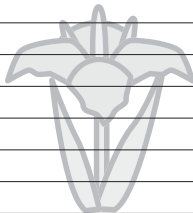
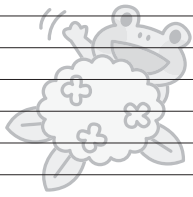
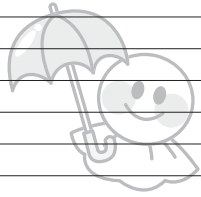
今年もきれいに咲かせます!



「ともだちは 私を育てる エネルギー」

青少年のための大崎市民三本木会議

1	水	小：音楽朝会 ひま：内科健診（4・5）
2	木	まち協役員会
3	金	中：振替休業日
4	土	まち協総会
5	日	
6	月	
7	火	中：朝会 支：すくすくサロン（0）
8	水	小：5年生松島合宿（～10日）
9	木	中：壮行式 支：すくすくサロン（1）
10	金	
11	土	中：市陸上大会
12	日	
13	月	中：振替休業日
14	火	ひま：避難訓練（総合避難訓練） 中：防災訓練（地震）
15	水	小：プール開き朝会 ひま：英語であそぼ（3） 支：すくすくサロン（2）
16	木	ひま：交通安全教室 まち協委員会
17	金	中：第1学期中間テスト ひま：誕生会 支：なかよし広場（人形劇鑑賞）
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	中：市水泳大会
23	木	小・中・ひま：合同引渡訓練 支：ママサロン（リフレッシュヨガ） 支：おはなし会・のびのび身体測定
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	中：壮行式
28	火	
29	水	中：市駅伝大会
30	木	



ひまのすけけん

作：だいた

ひまのすけの願い



まち協委員 コラム

天気が良かったので久しぶりに気仙沼に行ってきました。震災以降2回ほどしか行っていなかったため、宮城県北道路、三陸自動車道路も利用しやすくなったこともあり、行ってみることにしました。これまでは一般道路だけを走っていましたが、自動車道路開通のおかげでずいぶん気仙沼が近くなりました。

以前訪れた時はまだまだ復興道半ばで、工事車両が埃を巻き上げて走っていました。今回は大谷海岸の道の駅に象徴されるように「すごい」という言葉が自然に出るくらい大変きれいに整備されていました。気仙沼湾横断橋や気仙沼大島大橋も渡ってきました。島民悲願の橋が開通したことによって、あらゆる面において生活を豊かにしてくれるでしょう。

岩井崎の潮吹き岩は変わらず豪快に潮を吹き上げていましたし、9代横綱秀ノ山雷五郎の像は津波にも負けず、どっしりと海に向かって立っていました。岩井崎周辺は以前の白砂青松の面影はなくなり、コンクリートの護岸に様変わりしましたが、「龍の松」に代表されるようにこれからも災害に負けぬように、安心安全を肝に銘じ過ごしたいものです。



今年は3年ぶりに行動制限のないGWとなりました。天候に恵まれたこともあり、どこの行楽地も人がいっぱい、高速道路も渋滞がいたるところで発生しました。子供さんたちは楽しそうに満足の様子でしたが、親御さんはご苦労様でした。ただ農家の皆さんには毎年のことではあります。田植えや野菜の土づくりなどがきり入れ時です。天候が良かったこともあり田植えも順調に進んでいるようでした。

By とみけん



まらり★WAKAMONO II 2021-Vol.9

WAKAMONO達が今、何に夢中になっているのでしょうか。三本木出身のWAKAMONO達、「今一生懸命なこと」「夢中になっていること」活動や仕事、趣味、学び、宝ものなどを自由に書いてもらうという企画です。5月号の伊賀区出身の大学生、佐々木さんからバトンを受け取ったのは、桑折地区出身の笠原さんです。

私は今、京都の同志社大学で経済学を学んでいます。京都と宮城は遠く、長期休みしか帰省することができず寂しいですが、歴史ある京都で日々楽しく過ごしています。

話は変わりますが私が頑張っている事と夢中になっている事を紹介します！まず、私が頑張っている事は経済学の勉強です。経済学は計算や分析等とても難しいですが難しい分理解した時に嬉しさや達成感があります。今年の秋からゼミが始まり更に深く経済学を勉強し将来に繋がる実りある学習をできるように頑張ります！

次に私が夢中になっている事はサークル活動です。バスケットボールとダンスのサークルに入っています。サークル活動では好きなバスケやダンスができるだけでなく、合宿や発表会、USJ等友達との交流もできてとても楽しいです！

京都に来る前まで気づかなかった宮城の三本木の魅力が沢山あります。自然豊かで人との繋がりが濃い三本木が大好きです！コロナ禍で大変ではありますが、自分なりの楽しみを見つけて乗り越えましょう！



平等院鳳凰堂にて



サークルの一部メンバーとUSJにて(右端が笠原さん)

三本木公民館からのお知らせ

～交通安全教室に参加しませんか～

高齢者に多い事故を理解し、悲惨な交通事故を防ぐコツを学びます。

- ◆日時 6月29日(水) 13:30～14:30
- ◆場所 三本木公民館ホール
- ◆対象 高齢者の方(家族参加可)
- ◆定員 30人(申込順)
- ◆申込 6月24日(金)まで
電話で申込み



※来館の際はマスク着用をお願いします。
※新型コロナウイルスの状況により中止する場合があります。

申込・お問合せ 三本木公民館 ☎52-5852

～学習センター「ミニ講座」～

毎月第4土曜日に、子どもを対象とした2つのミニ講座を開催しています。

6月は25日(土)に開催予定です。

①わくわく工作タイム

- ◆時間 9:30～10:30
- ◆場所 三本木公民館和室
- ◆申込 事前申込必要(三本木公民館まで)



②おはなしの森

- ◆時間 10:30～11:30
- ◆場所 三本木学習センター
- ◆申込 申込不要(直接来館下さい)



おわびと訂正

さんぼんぎねっと5月号の7・8ページに誤記がございました。

正しくは右のとおりとなります。

お詫びして訂正させていただきます。

①7ページの「寄付をいただきました」の記事

菅原政好様の出身が「蒜袋」となっておりましたが正しくは「蟻ヶ袋」でした。

②8ページの「Jアラート」と「クマ・イノシシ」の記事

正しいタイトルは「Jアラート試験のお知らせ」及び「クマ・イノシシにご注意ください」でした。

協賛広告

ひまわり交通(株)

(資)共和タクシー

冠婚葬祭・旅行など各種貸切バス

TEL 0229-52-2324

FAX 0229-52-2325

ジャンボタクシー・福祉タクシー

TEL 0229-52-2121

FAX 0229-52-2240

ひまわり園

園児たちは天気の良い日は外遊びです。青空を気持ちよさそうに泳ぐこいのぼりの下で遊んだり、新世紀公園に散歩に行ったり、「ふわふわドーム」は思いっきりジャンプできるのでみんな大喜びです。

また、きれいに咲いたチューリップや菜の花、桜の花と一緒に写真も撮りました。



村上塗装

代表 村上 誠

携帯 080-6045-9913

〒989-6306 大崎市三本木新町二丁目2-7

協賛広告

屋根・外壁の塗装 雨どいの修理 など《見積無料》

地元でがんばる塗装屋です いい仕事しますので! よろしくお願ひします

児童交流センター

すくすくサロンの「はじめましての会」が開かれ、参加した親子はふれあい遊びやフープ遊び、ひっぱりっこをして楽しみました。家とは違って、支援センターの広いホールで子どもたちは元気に遊んでいました。



子育て支援センター

児童センターでの生活に少しずつ慣れてきた一年生。子どもたちは、外遊びが大好きでサッカー、野球、鬼ごっこ、大型遊具等で楽しんでいます。遊びの中でトラブルになることもあります。謝ったり、許したり微笑ましい姿が見られます。その経験からルールや、集団生活の楽しさを知ってもらえればと思います。



6月のぽっかぽか広場

- ◆日時 6月22日(水)10時～
- ◆場所 三本木児童交流センター
- ◆内容 「砂遊びをしよう」
- ◆対象 就学前の子どもと保護者
10組
- ◆申込み 6/20(月)までに児童交流センターまで電話にてお申込みください。
☎52-2078

明治5年6月開校の謎

～三本木の人々の教育への熱い思いが小学校を創った?!～

本校は明治5年6月に創設され、今年が開校150周年の記念の年になります。これから全6回の予定で連載する「三本木小学校の歴史探索」では、その150年の歴史を振り返りながら、改めて本校の姿と在り方を見つめ直してみたいと思います。

本校の学校沿革史は、「明治五年六月学校創立 文部省頒布の学則ヲ奉ジ、三本木村、高柳村、南谷地村ヲ聯ネテ初メテ村立小学校ヲ三本木村ニ開設シ、村医伊東休栄假教師ヲ命ゼラル」という記述から始まり、本校の開校を明治5年（1872年）6月としています。このことについては、昭和41年発行の「三本木町誌」にも同様の記述があり、平成17年発行の「三本木の歴史」には、「学制発布にさきがけ、私塾青虹館医師伊東休栄が假教師となり、自宅を仮校舎として小学校の基礎を創った。（p279）」と記されています。

しかし、一つの疑問が頭をよぎります。

「なぜ、明治5年6月開校なのだろうか。」

今回は、学制発布にさきがけて本校が開校した謎を探ってみたいと思います。

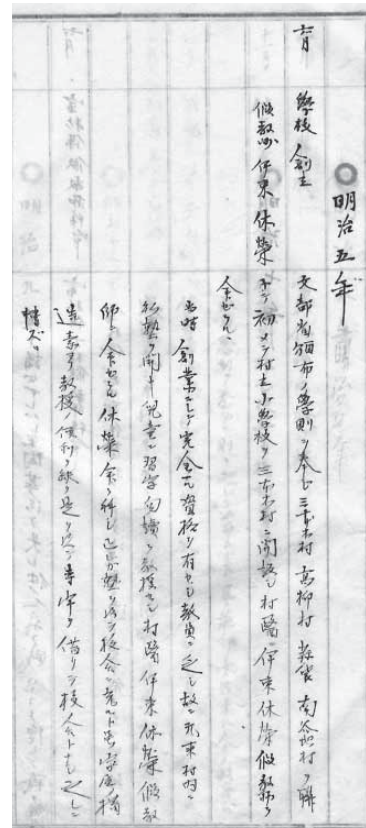
下表のように、学制の発布は明治5年8月であり、本校開校時に学制は頒布されていませんでした。ご存じのとおり、学制とは、明治5年8月2日に太政官より発せられたわが国初の近代的学校制度を定めた教育法令のことであり、現在に続く学校制度の基はここにあります。ではその発布2か月前に本校が創られたのはなぜなのでしょう。

明治4年、廃藩置県が行われた直後に創設された文部省は、全国民を対象とする教育制度の策定に乗り出し、同年12月には実地研究のために共立の小学校及び洋学校の設立に動き出しました。その際の文部省布達には、学制公布についての政府の宣言書ともいえる「学制序文（被仰出書）太政官布告第二百十四号」に通じる教育観や学問観が表れており、

欧米の近代思想に基づく、個人主義・実学主義の学校設置方針が示されています。学制が示す方針は、発布に先立ち、すでに広く全国に知られていたことがうかがえるのです。

さて、ここからは筆者の想像になりますが、廃藩置県や文明開化、四民平等による価値観の大転換は、主君のため、国のためにするものであった教育・学問を個人のためのものにし、庶民にも手の届くものにしました。そして、「立身出世のためには、学校で学ばなければならない。」という新しい教育方針は、もの凄い速さで全国津々浦々に広がり浸透していったと思われます。勿論、三本木も例外ではなく、多くの人々が新しい世の中への期待に胸を膨らませていたはずで

そのような中、海外の事情にも明るい医師であり、私塾を開いていた伊東休栄の周りには、新しい学びを欲する多くの人々が集い、近代的な学校の開設を求めたのではないのでしょうか。「オラ木の村にも小学校を！」そんな市井の人々の教



本校の学校沿革史

明治4年7月	廃藩置県 文部省設置
明治5年6月	三本木小学校創立
明治5年8月	学制発布
明治6年7月	学制に基づいた第七大学区第二中学校区十三番三本木小学校を正式に設置

本校創立前後の年表



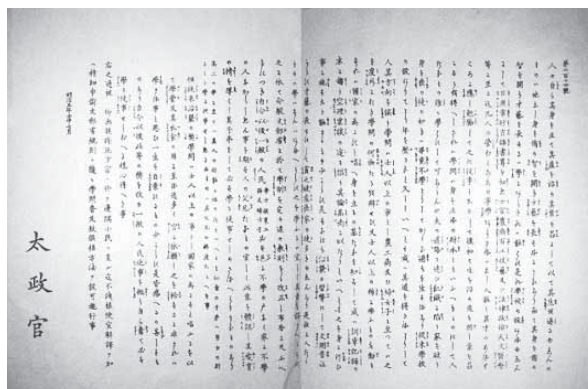
初代校長 伊東 休栄

育への熱い思いは、新政府の動きを待たずに、小学校設立に突き進む原動力になったのでしょうか。人々の思いが創った学校、それがわが三本木小学校であり、学制発布を待たず、明治5年6月に本校が開校した謎の答えもそこにあるのではないのでしょうか。

明治5年6月開校には、「三本木小学校を創ったのは、お上ではなく自分たちだ。」という、三本木の人々の強い自負と教育への情熱が表れているように思えます。私たちは、そんな先達を尊び自慢に思うと共に、その思いをしっかりと受け継いでいかなければならない、そんな思いを新たにすることになった歴史探索でした。(文責：高橋)

【参考文献等】

- ・「三本木小学校沿革史」
- ・「三本木町誌 上巻」昭和41年発行/三本木町誌編纂委員会編
- ・「三本木の歴史」平成17年発行/三本木町誌編さん委員会編
- ・文部科学省ホームページ



学制序文(被仰出書)太政官布告第二百十四号

三本木小学校 開校150周年記念事業

～Web文集「あの頃の三本木小学校」原稿等募集のお知らせ～

「さんぼんぎねっと5月号」でお知らせいたしましたとおり、三本木小学校にまつわるエピソードや思い出の写真等を募集いたします。詳しくは以下のとおりです。たくさんのご応募をお待ちしています。

①「あの頃の三本木小学校」をテーマに、皆様の思い出をお聞かせください。

文字数、様式は問いません。応募は、お子さんを通じての提出、紙原稿での郵送、直接の持ち込み、ファックス、専用メールアドレスへの投稿など、どの方法でもかまいません。

なお、ご連絡が取れますよう、必ず、お名前、ご住所、お電話番号を明記してください。(個人情報ホームページには掲載しません。また、必要な連絡以外には使用しません。)

②「あの頃の三本木小学校」アンケートにご参加ください。

応募は、ファックス、専用メールアドレスへの投稿をお願いします。

- (1) 楽しかった遊びは何ですか。(いつ頃、どんな内容)
- (2) 思い出の給食メニューは何ですか。(給食がない時代はどんな昼食)
- (3) 三本木小学校出身の有名人を知っていますか。ご存じなら教えてください。

令和4年7月末を締め切りとします。
どうぞご応募ください。

③「思い出のアルバム」

思い出の写真をエピソードと共にお寄せください。応募はお子様を通じての提出、直接の持ち込み、郵送、専用メールアドレスへのメール添付でお願いします。

なお、大切なお写真ですので、返却を希望する場合は、「返却希望」と明記してください。また、Web掲載となりますので、個人情報や個人が明確に特定できるものはお控えください。

連絡及び応募先

- ①住所：989-6321 宮城県大崎市三本木字天王沢19番地
- ②電話：0229-52-2019
- ③FAX：0229-53-2827
- ④専用メールアドレス：sanbongi150@gmail.com



専用メールアドレス



三本木小ホームページ

※学校ホームページに専用応募用紙及び応募フォームがありますので、必要に応じてダウンロードしてお使いください。

俳句

まずもって歩きかかさず蛭汁
二本柳 力 彌
見ら帰る蛙の傍ら野火走る
鈴木 勝 也

花吹雪大学前の小学生
阿部 和 子

浄土への標とまごふ春夕焼け
佐藤 邦 子



短歌

はんなりと舞妓思わせ紅を持つ
枝垂れ桜校門に添う
伊藤 ふみ子

満開の桜並木に酔いしれぬ
シエルコドームは異国の風情
佐々木 和 子

陽だまりにうつむき咲きしカタクリの
花の群落ひとり眺める
手代木 亮 一

水仙の花はみんな同じ向き
笑っているねと孫の観察
阿部 郁 子

猫のレミ每晚私と寝てくれる
ア才は窓ぎわの布団で寝てる
鈴木 真 子

ひまわり生活体験交流事業 参加者募集

友好都市「横浜市港南区」との交流事業の参加者を募集します。

みなさまの参加をお待ちしております。

- ◆日 時 8月3日(水)～5日(金)
- ◆場 所 花山青少年自然の家ほか
- ◆対 象 市内の小学4～6年生
- ◆募集人数 20名
- ◆参加費 1人 9,000円
(別途 ひまわり交流協会会費1,000円)
- ◆申込期限 7月1日(月)まで
- ◆申 込 先 三本木地域振興課まで
申込用紙にて申込



※申込多数の場合は先着順となります。
※新型コロナのまん延状況により中止の場合あり

申込・お問合せ 三本木ひまわり交流協会
(地域振興課内) ☎52-2112

人事異動のお知らせ (5月1日付)

★よろしくをお願いします。【転入・新任】★

新所属部	職 名	氏 名
三本木総合支所 市民福祉課	課長補佐	大 関 太

行政相談・人権相談のおしらせ

【人権相談】6/1は人権擁護委員の日です
6月6日(月) 10時～15時

【行政相談】毎月第1水曜日
6月1日(水) 9時～12時

◆相談料 無 料 ◆会場 総合支所相談室

お問合せ 地域振興課 ☎52-2111



グループタクシー事業をご利用ください

2人以上でタクシーを共同利用する際に支払う運賃の一部を助成するグループタクシー事業を実施しています。

【助成額】

タクシー券1枚600円×24枚交付

【対 象】①・②を満たす2人以上のグループ

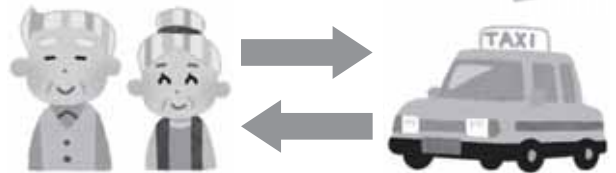
- ①満65歳以上(運転免許があっても可)
- ②自宅から最寄りのバス停(三本木大衛線)まで800m以上ある人

※所得制限なし。

※その他タクシー助成券の交付を受けている人は除く。

利用の流れ

「タクシー券を交付された2人以上」で利用



600円×2人=1,200円を差し引いて請求

申込・お問合せ 地域振興課 ☎52-2111

移動図書館「きらり号」巡回日程

6月3日(金) / 6月17日(金)

13:40～14:25 三本木支所駐車場

14:50～15:40 南谷地集会所

※悪天候などより中止・変更する場合があります。

お問合せ 大崎市図書館 ☎22-0002



休日・夜間診療案内

休日や夜間に受診可能な休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の情報はこちらから確認ください。

◆電話：宮城県休日当番医情報(大崎医療圏) ☎0229-24-2267(音声案内)

◆携帯電話・スマートフォン：大崎市ホームページ(右のQRコードからアクセスできます。)



三本木地域のミニ統計

令和4年5月1日現在
人口 7,535人(+24)
男 3,776人
女 3,759人
世帯数 2,755戸(+17)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	左記の回収日が祝祭日でも回収します。
もやせるゴミ	毎週(月・木)	
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1～第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂2-4-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行